

鳥取県における世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間記念イベント業務委託評価要領

1 審査会の設置

(1) 審査会の構成人員及び人数

審査会は計4名で構成する。

(2) 審査及び審査委員の役割

審査委員は審査会に出席してプレゼンテーション方式により審査を行うほか、審査終了後、審査結果の確認、公表方法に関する協議を行う。

(3) 審査の流れ

- ・審査委員は、審査開始の15分前までに到着し、審査方法等の確認を行う。
- ・プレゼンテーションは一提案につき15分以内（厳守）とし、プレゼンテーション終了後、審査委員は15分間の質問を行うことができる。
- ・全プレゼンテーション終了後、速やかに得点を集計し、審査委員の確認を受け、順位を確定する。
- ・審査結果（点数及び順位以外の部分）の公表方法に関し、審査会で協議の上、決定する。

2 評価方法及び評価基準等

(1) 評価方法

あらかじめ提出された企画提案書、提案者からのプレゼンテーション及び提案者との質疑応答を受けて審査を行う。

企画提案書の評価は、次の評価基準に基づき審査委員が個別に評価採点し、その点数を合計する方法により得点を算出して行なう。また、配点は別紙1のとおりで、各審査委員は配点の範囲内で採点を行うものとする。

(2) 評価基準

ア それぞれの委員（4人）が別紙1の評価項目ごとに5段階で評価を行う。評価点は、評価項目ごとに各5点満点とし、それぞれ係数を乗じた点数を各項目の得点とする。なお、評価基準は次のとおりとする。

評価点	評価基準
5点	非常に優れている
4点	優れている
3点	標準的である
2点	劣る
1点	非常に劣る

イ 各審査員の評価点を集計し、その合計点数により順位付けを行う（400点満点）。なお、評価点が160点未満の事業者又は予算額を超える見積(想定)を出した事業者は失格とする。

ウ 最も高い得点を獲得した者を、最優秀提案者として選定する。なお、総合点で同点の事業者が複数となった場合は、審査委員（4名）の多数決で順位を決定する。審査委員の多数決でも同数の場合は、県職員の審査委員を除いた審査委員（3名）の多数決で順位を決定する。

エ 最優秀提案者以外の者についても、得点順に順位付けを行う。

別紙1 評価項目、評価の視点、配点（100点満点）

評価項目		評価の視点	係数	配点
性能点	企画内容	【世界自閉症啓発デーブルーライトアップイベント】 ・発達障がいと世界自閉症啓発デーについて県民に広く周知し、県民の関心と理解を深める内容となっているか。 ・発達障がい当事者や支援関係者のみならず、広く県民が興味を引かれ、テレビや新聞などのメディアに多く取り上げられるような発信力の高い提案となっているか。	× 5	25
		【発達障害啓発週間に係るイベント】 ・発達障がいと発達障害啓発週間について県民に広く周知し、県民の関心と理解を深める内容となっているか。 ・発達障がい当事者や支援関係者のみならず、広く県民が興味を引かれ、多くの来場者が期待できる魅力的な提案となっているか。	× 5	25
	実施体制	【知見、実績】 ・発達障がいに関する知識・理解はあるか。 ・過去に類似業務の委託を受け、適正に実施した実績があるか。	× 2	10
		【実現性】 ・各イベントの実施場所、プログラム、スタッフや機材の配置場所等が具体的に示され、実現性の高い企画・構成となっているか。 ・スタッフの人数や役割分担等が具体的に示され、イベント実施に必要な運営体制となっているか。	× 5	25
		【来場者への配慮】 ・来場者の安全に配慮した機材の配置や警備体制が整っているか。 ・さまざまな障がいのある方への配慮（手話通訳者の配置、車椅子席の確保、わかりやすい会場誘導等）がなされた提案となっているか。 ・会場は公共交通機関等の利用しやすさや駐車場の確保など、アクセスしやすい場所となっているか。 ・屋外のイベントの場合は、荒天時の対応が具体的に示されているか。	× 2	10
	価格点	見積（想定）価格	・積算の内訳が明示されているか。 ・費用対効果に配慮した適正な経費配分がなされているか。	× 1
合計（総合点）				100

(2) 審査票等

審査で使用する審査票及び集計表は、それぞれ別紙2及び別紙3のとおりとする。

評価項目		評価の視点	A:評価点 (1~5)	B:係数	得点 (A×B)
性能点	企画内容	【世界自閉症啓発デーブルーライトアップイベント】 ・発達障がいと世界自閉症啓発デーについて県民に広く周知し、県民の関心と理解を深める内容となっているか。 ・発達障がい当事者や支援関係者のみならず、広く県民が興味を引かれ、テレビや新聞などのメディアに多く取り上げられるような発信力の高い提案となっているか。		× 5	
		【発達障害啓発週間に係るイベント】 ・発達障がいと発達障害啓発週間について県民に広く周知し、県民の関心と理解を深める内容となっているか。 ・発達障がい当事者や支援関係者のみならず、広く県民が興味を引かれ、多くの来場者が期待できる魅力的な提案となっているか。 ・特に来場者を増やすための具体的な提案があるか。		× 5	
	実施体制	【知見、実績】 ・発達障がいに関する知識・理解はあるか。 ・過去に類似業務の委託を受け、適正に実施した実績があるか。		× 2	
		【実現性】 ・各イベントの実施場所、プログラム、スタッフや機材の配置場所等が具体的に示され、実現性の高い企画・構成となっているか。 ・スタッフの人数や役割分担等が具体的に示され、イベント実施に必要な運営体制となっているか。		× 5	
		【来場者への配慮】 ・来場者の安全に配慮した機材の配置や警備体制が整っているか。 ・さまざまな障がいのある方への配慮（手話通訳者の配置、車椅子席の確保、わかりやすい会場誘導等）がなされた提案となっているか。 ・会場は公共交通機関等の利用しやすさや駐車場の確保など、アクセスしやすい場所となっているか。 ・屋外のイベントの場合は、荒天時の対応が具体的に示されているか。		× 2	
	価格点	見積 (想定) 価格	・積算の内訳が明示されているか。 ・費用対効果に配慮した適正な経費配分がなされているか。		× 1
合計 (総合点)					

別紙3 集計表

1 各事業所の合計点数（400点満点）

事業所名：				
審査委員1	審査委員2	審査委員3	審査委員4	合計

事業所名：				
審査委員1	審査委員2	審査委員3	審査委員4	合計

事業所名：				
審査委員1	審査委員2	審査委員3	審査委員4	合計

事業所名：				
審査委員1	審査委員2	審査委員3	審査委員4	合計

2 最優秀提案者及び事業所の順位

順位	事業所名	合計得点（400点満点）
1（最優秀提案者）		
2		
3		
4		